

# Hi, friends 2 Lesson 6 第3時

## 6 本時の学習 ( 3/5 )

(1)本時のねらい : 生活を表す表現やその時刻を尋ねる言い方に慣れ親しむとともに、世界には時差があることに気づく。  
(児童のめあて… 例: 1日の生活の時刻をたずねよう! )

- (2)評価規準 ○ 1日の生活についての時刻を尋ねている。(外国語への慣れ親しみ)  
○ 世界には時差があることに気づいている。(言語や文化に関する気付き)

### (3)展開

| 過程 | 児童の活動   | 学級担任 ( T 1 ) の活動   | ・ 指導上の留意点 ☆準備物<br>(コ)(慣)(気) 評価規準<br>< > 評価方法 ◆ 他教科との関連   |
|----|---|--|--|
| 挨拶 | ○始めの挨拶<br>“Let’s start !”   | “Let’s start !”  |  |
| 導入 | ○OP24【Let’s Chant】<br>What time do you get up?<br>・リズムに合わせて言う。  | ・音声教材を聞かせる。  |  |
| 展開 | ○本日のめあてを知る。<br>○自分と同じ時刻に起きる友達を見つけよう。<br>・教室を自由に歩いて出会った友達にふだん起きる時刻を尋ね、制限時間内に自分と同じ時刻に起きる友達をたくさん見つける。<br>○P23【Activity ①】先生の一日を予想して、インタビューしよう。<br>・先生の起床、登校、就寝時刻を予想して表に書き、実際の時刻を尋ねてその回答を表に書く。<br><br>○P24【 Let’s Listen ③】<br>世界の時刻を口にも書こう。<br>地図の都市と絵を線で結ぼう。<br>・各都市の時刻を聞き取り、都市と生活を表す絵を線で結び、時刻を記入する。<br><br>○ステレオゲーム<br>・代表児童(3~5人)が前に出る。<br>・代表児童は生活のあることをする時刻を尋ねる質問に答える。<br>・座っている児童は代表児童の言う時刻を聞き分け、グループ内で確認する。<br>・慣れてきたら先生と一緒に質問する。 | ・本日のめあてを伝える。<br>・活動の説明をし、起床時間の聞き方、答え方を練習する。<br>“What time do you get up?”<br>“ I get up at seven.”<br>・活動終了後、起床時間が同じ友達を何人見つけたか、確認する。・予想を書かせた後、児童の質問に答えていく。<br>児童 “What time do you ~?”<br>教師 “ I ~ at ○○.”<br><br>・音声教材の1番を聞かせ、東京が午前8時であることを確認。<br>・その時刻に、世界の国々では何時(どんなことをしている時間)かを聞く活動であることを知らせる。<br>・地図の都市名を確認する。<br>・音声教材を聞かせる。<br>・答えを確認しながら、日付変更線や世界の時差について簡単に触れ、時差についての気づきを促す。<br><br>・活動の説明をする。<br>・代表児童を決める。<br>・代表児童に生活の時刻を尋ねる。(掲示用カードを黒板に貼るとよい)<br>・各グループの答えを聞いた後、答えを確認する。<br>“What time do you ~?”<br>“ I ~ at ○○.” | ・音楽が終わったら終了という合図になるようなBGMをかけるとよい。<br><br>(慣)一日の生活についての時刻を尋ねている。<br>< 行 動 観 察 ><br><br>・午前、午後の違いは絵(どんなことをしているか)を見て気づかせる。<br><br>(気)世界には時差があることに気づいている。<br>< 行 動 観 察 ><br><br>☆掲示用絵カード(生活を表すもの)<br>☆ステレオゲーム用ワークシート |
| 挨拶 | ○ふり返しカードに記入し、発表。<br>○終わりの挨拶<br>“Let’s finish !”   | ○ふり返しカードを配付。<br>何人かに発表させ、回収する。<br>“Let’s finish !”   | ☆ふり返しカード   |

